



# tesa® 60400 BIO & STRONG

PLA基材 梱包用粘着テープ (バイオマス由来)

バイオマス由来のフィルムに天然由来の粘着剤を塗工した「サステナブルな」梱包用のフィルムテープです。製品に含まれる炭素(カーボン)の98%はバイオマス由来です。この含有率は、粘着テープ業界で最高レベルの実測値です。



**Another Step Towards Sustainability.**

持続可能な社会の実現を目指し、未来への第一歩に



## 特徴

- バイオプラスチック (ポリ乳酸: Polylactic Acid) 素材
- 天然ゴムと天然樹脂を配合した粘着剤
- バイオマス炭素含有率 (C14法) で最高評価を取得※
- 一般的なOPPテープからの置き換えで、化石燃料由来の二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) 排出量を削減
- 中型サイズ (15~30kgの重量) 段ボールの封かんに最適

※認証機関: DIN CERTCO (ドイツ)、TÜV AUSTRIA (オーストリア)

# バイオマス素材とCO<sub>2</sub>削減の関係

日本で実施されているレジ袋有料化の取り組みは、プラスチックごみの削減が目的と勘違いされがちですが本来は、化石燃料由来の二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) 排出量を削減することを目的とした施策です。

地球規模でみると、炭素は循環しています。大気中のCO<sub>2</sub>が生物の体内に取り込まれ、生物の死骸が堆積すると数億年かけて化石 (燃料) が生成されます。空気中の炭素が地中へと取り込まれる「吸収」作用です。

これに対し、地中から掘り出した石油でプラスチックをつくり、焼却すると大気中へCO<sub>2</sub>が放出されます。炭素が地表へ「排出」される作用です。炭素の吸収量を排出量が上回っている状態が継続すると、CO<sub>2</sub>が大気中にとどまりCO<sub>2</sub>濃度が上昇し地球温暖化の原因となってしまいます。

一方でバイオマスプラスチックは、トウモロコシなどの植物が原料です。植物が成長する過程で炭素を吸収する量と、バイオマスプラスチックを焼却したとき排出される炭素の量は差し引きゼロ (カーボンニュートラル) と考えられています。このことから、大気中のCO<sub>2</sub>濃度上昇を防ぐ役割が期待されています。



## 製品バリエーション・寸法

標準



50mm幅 × 66m

幅広



75mm幅 × 66m

長尺



50mm幅 × 1,000m

製品番号	基材	粘着剤	総厚 [μm]	色	粘着力 [N/cm]	せん断強さ [N/cm]
tesa® 60400	PLA (ポリ乳酸)	天然ゴム	55	透明	3.5	30

テサテープ株式会社  
東京都港区白金1-27-6  
白金高輪ステーションビル8F  
Tokyo.Sales@tesa.com

免責事項：tesa® (テサ®) 製品は自社の規定に基づき定期的に品質の検査をおこなっています。本書に記載されている情報はすべて様々な分野での知見や実経験に基づいて提示している代表値であり、保証値ではございません。便宜上、製品の適格性や用途に関する記述がございますが、いかなる場合も特定の用途に関する保証や明示、黙示等は致しかねます。お客様の環境によって問題が生じる場合がございますため、お客様のご判断のもとご使用いただくようお願い申し上げます。ご質問等ございましたら、弊社 (テサテープ株式会社) へお問い合わせください。